



# 市政を斬る!! 一般質問

一般質問の原稿は、各発言議員が作成しています。

3月定例会の一般質問は、14日、15日の両日行われ、7名の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。



下中 雅之  
議員

**問① 自主防災組織率向上の取り組みについて。**  
答 区長会に出向くほか、出前講座の開催などにより、防災意識の向上、組織の結成に向けた啓発に努める。

**問② 本市の小中学校の耐震化の取り組み状況と、今後の対応について伺う。**  
答 小浜市小中学校施設耐震化推進計画に基づき、平成20年度より順次、学校施設の耐震化を進めており、平成22年度末までに11校15棟の耐震改修を終え、65.9%になる見込みである。今後もこの計画に基づき学校施設

の耐震化を図り、平成28年度には、すべての学校施設の耐震化が完了予定。

**問③ 東日本大震災による東京電力福島原発の事態を受け、半径20km圏内の避難区域の設定について、市長の所見を伺う。**  
答 本市においても大飯発電所が近いことから、半径20kmの区域設定になると、ほぼ全市が圏内になることから非常に危惧している。今後、国による事態の検証とその状況を見極め、引き続き情報収集にあたり、国・県・事業者に対し万全の安全対策を講ずるよう要望する。



能登 恵子  
議員

1. 市営住宅でペット飼育ルールを  
**問① 原則禁止になっている市営住宅でのペット飼育ですが、全国的にも小浜においても、苦情の情報やペットトラブルが多い。飼育方法のルールを決め住民の80%同意を得て飼っている自治体もある。その方が衛生的にも、高齢者の癒しに効果があるという。小浜でも必要ではないか。**  
答 苦情やトラブルの情報は把握していないが「地域ネコ」として面倒を見る取り組みがなされている。今後他市の取り組みを参考に

していききたい。

2. 介護事業について問う  
**問① 緊急通報装置、原則65歳以上だが65歳未満の利用者数と利用に向けての正しい説明がなされているのか。**  
答 1人問合わせ。適切に対応。

**問② 男性介護者の実態と支援を求める。**  
答 日常生活圏域高齢者ニーズ調査を実施し実態を捉えたい。自助グループが結成された場合には、会場の提供や保健師などの派遣など、出来る限り支援していききたい。



藤田 善平  
議員

**問① 一級河川北川流域課題を問う。**  
答 江古川改修については、いろいろな方法が考えられ、今後県とともに考えられる整備方法や問題について地元同盟会を通じて協議を進めたい。なお、大手橋・西津橋については、平成24年度事業採択を目指し県に要望する。

**問② 農漁村振興策を問う。**  
答 TPP加盟に関しては、稲作を中心とする本市の農業には多大な影響があるものと考えており、慎重に対応すべきであると考えている。23年度から新たに環境保全型農

業直接支援対策が創設される。生産だけでなく加工、販売を行う6次産業化を目指す。集落や農家の方々自らが狩猟免許の取得、電気柵の点検、追い払い、えさ場のパトロールなどを実施するなど、行政と集落が協働して鳥獣害対策を実施していけるよう体制を強化していききたい。

**問③ 今季の除雪体制の課題を問う。**  
答 地域除雪事業補助金も活用されたい。企業の除雪機械購入費の一部を助成する。除雪機械の稼働体制、除雪路線の見直しの検討。



風呂 繁昭  
議員

- 問① 単年度収支が黒字だったら経済政策の一つとして区長要望を積極的に取り組むべきだ。**  
 答 持続可能な財政運営を十分考慮する。  
**問② 若者小浜定着奨学金制度を創設できないか。**  
 答 調査、研究する。  
**問③ ものづくり就職奨励金制度の再延長を。**  
 答 景況調査を分析し、判断する。  
**問④ 耐震改修費用の2/3、補助上限60万円の住宅取得支援の借り入れ利子補給等経済対策は。**  
 答 補助制度を活用していただくよう広く周知する。  
**問⑤ 職員の企業出向を。また、社会人を採用し、**

- 経営感覚を持った行政の整備をしてほしい。**  
 答 検討し、民間活力の施策に反映していく。  
**問⑥ つばき回廊商業棟跡地に共生交付金を活用し、物産館建設、食を提供する場などの活性化を。**  
 答 観光客の誘客を含め協議し、全力で取り組む。  
**問⑦ 小浜小学校跡地武田屋敷の再現、武田家・京極家の甲冑展示、三井家の宝物茶室の再興を。**  
 答 追加指定し、検討する。  
**問⑧ 西組保存地区は防災構造の家が建てられない。**  
 答 防火設備や融雪装置等指針を構築していく。あずまやを設置、小浜公園周辺に休憩所を整備する。

## 録画配信始めました!!

9月定例会分からインターネットで本会議の録画配信を始めました。ブロードバンド環境があれば、いつでも、どこでも議会が視聴できます。今まで見たことがなかった方は、この機会にぜひ視聴してください。



## ケータイで

## 議会情報をGet!!



URL はここから →



佐久間 博  
議員

- 問① 観光交流人口の目標は。**  
 答 中期的には200万人、第5次総合計画では220万人を目標としている。  
**問② フィルムコミッション事業の成果は。**  
 答 本年度のロケは現在まで54件で、うち30件が全国放送と順調に伸びている。  
**問③ 環境にやさしい製品開発など新たな取り組みを行なっている企業に対して支援策は。**  
 答 今は難しいが、市のイメージアップにつながるので支援策を検討していく。  
**問④ 公共事業における市の入札の地元企業に対**

- する基本的な考えは。**  
 答 市の発注工事に対する地元の受注状況は2月末で326件中297件と90%を超えた。今後も考慮していくつもりだ。  
**問⑤ 期成同盟会が出した琵琶湖若狭湾快速鉄道の財源スキームに対し県の認識は。**  
 答 「同盟会独自で試算作成したもの」という捉え方であると認識している。  
**問⑥ 住民3団体が県境を超え充足した連絡協議会との連携した活動が必要ではないか。**  
 答 23年度は合同会議を行い、推進したい。



宮崎 治宇蔵  
議員

- 問① 国民健康保険について。**  
 答 本市の1人当たりの国保税額は、9万3,034円であり、県内で3番目である。基金の保有額は、3億3,362万5,120円である。基金を活用した国保税の引き下げは、非常に困難である。外来の場合は、全額国保加入者からの保険税で負担することとなる。国や県の財政支援のないものに対する制度の実施は、困難である。

- 問② 食育について。**  
 答 食の安全・安心に関する取り組みとして、地産地消の促進や環境にやさしい循環型農業を推進することで、市民の健康増進等にもつなげていきたい。食育と観光を結び付けた産業振興の取り組みとして、本市がこれまでに構築してきた食育事業を、地域外の方々にも提供する「食育ツーリズム」に発展させていくことなどである。



松崎 圭一郎  
議員

- 1. 公民館運営体制の現状について**  
**問① 公民館は地域行事等の企画に加え、情報提供等のサービスを積極的に行う行政機関で生涯教育を進めるために教育の機会均等を住民に保障し積極的な活用以供する事が出来るように、教育体制を確立すべき役割を担っているものが当機関の大義だと思う。また、これを担う公民館長は公民館経営のプロフェッショナルで、そこに従事する職員は経営アシスタントである事が強く要求されますが、待遇を含めていまだに公民館は**

- 民間のカルチャーセンターと余り変わらないようだがいかがか。**  
 答 引き続き公民館の有り様を検討して行く。  
**2. 公共下水道の水洗化促進啓発について**  
**問① 「水洗化」とは、汲み取り便所を水洗便所に直すだけと思われているようだが、啓発はいかがか。**  
 答 水洗化率81%と見込んでいるが、これは雑排水とトイレの両方全ての接続ではなく、今後「水洗化」の意味を分かり易く説明しながら、更なる推進の為の啓発を図って行く。

# よろしくお願いします!! 第16期小浜市議会議員のご紹介!!

任期：平成23年5月1日～平成27年4月30日(議席順)



1 藤田靖人議員  
小浜住吉/①



2 西本清司議員  
和多田/①



3 小澤長純議員  
中井/①



4 今井新治議員  
湯岡/①



5 能登恵子議員  
岡津/②



6 松崎圭一郎議員  
松ヶ崎/②



7 池田英之議員  
門前/③



8 下中雅之議員  
生守/③



9 三木尚議員  
加斗/③



10 垣本正直議員  
新保/③



11 藤田善平議員  
羽賀/③



12 上野精一議員  
堅海/③



13 風呂繁昭議員  
小浜酒井/③



14 富永芳夫議員  
城内一/④



15 清水正信議員  
山手一/④



16 池尾正彦議員  
遠敷一/④



17 宮崎治宇蔵議員  
太良庄/⑤



18 山本益弘議員  
生守/⑤

東日本大震災の被害に遭われました皆様に謹んでお見舞申し上げます  
とともに被災地の一日も早い復興を心から祈念いたします

## 議会組織が決まりました

5月17日に臨時会を開催し、池尾正彦議長はじめ  
新たな議会構成が決定いたしました。  
主な役職に就任された方は次のとおりです。  
(詳細は次号でお知らせします)

- 第44代議長 …………… 池尾正彦
- 第52代副議長 …………… 風呂繁昭
- 監査委員 (議会選出) …… 富永芳夫
- 議会運営委員会委員長 …… 清水正信
- 予算決算常任委員長 …… 垣本正直
- 総務民生常務委員長 …… 能登恵子
- 産業教育常任委員長 …… 下中雅之

## 編集後記

5月から第16期の小浜市議会がスタートいたしました。よろしくお願いたしました。  
さて、3月11日に東北地方を中心に発生した東日本大震災は、未曾有の事態を引き起こし、被災地に大きな爪痕を残しております。一日も早い復興をお祈りいたします。  
また、地震に起因して福島原子力発電所の事故も発生するなど、かつて経験したことのない惨事が現実には発生いたしました。  
原子力発電所に隣接する本市としても今までの認識を新たに、あらゆる事態を想定した防災対策計画策定を行わなければなりません。  
市議会といたしましても、市民の皆様生命、財産を守るために調査研究し、議会として真摯に対応していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

小浜市議会 広報委員会

### ◆ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛てのメールでお受けすることができます。メールアドレスは下記のとおりです。  
gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

### ◆ホームページで会議録を掲載。

小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。URLは、<http://www.city.obama.fukui.jp>メニューの「議事録・会議録」ボタンから。

